

中山 11 発走 15:25

Table with columns for race number (11), horse name, jockey, and various statistics like weight, sex, and age.

Table showing detailed race statistics including starting position, finishing position, and time for various horses.

Table with columns for horse name, jockey, and various statistics, including a section for '人気' (popularity).

Table with columns for horse name, jockey, and various statistics, including a section for '難し' (difficult).

Table with columns for horse name, jockey, and various statistics, including a section for 'ツ' (tsu).

Table with columns for horse name, jockey, and various statistics, including a section for '脚質' (foot quality).

Complex block containing '本紙の見解' (This paper's opinion), '本格化なアルバート' (Professional Albert), and '相木の単複連' (Aikino's single and double connections).

ジョッキーストップ

①	率	194
②	率	180
③	率	164
④	率	156
⑤	率	142
⑥	率	130
⑦	率	125
⑧	率	111
⑨	率	107
⑩	率	103
11	率	100
12	率	95



大川浩史

初の長距離で本領発揮
 三千以上のレースは年に6個しかない。しかもすべてオープン。おまけに4歳以上の馬が出走できる5レース中4レースは1月〜4月に行われる。だからステイヤーズSの直前に短い距離で凡走していても問題はないし、三千未満の1000万や1600万を勝てない馬がこの条件で一変しても不思議はない。

編集長の爪

▼チャンピオンズCに香港からガンビット(父ドバイ)が遠征してきた。芝は「1217」と平凡だが、オールウェザー(AW)は「7000」
 ▼問題は香港のAWトラックがどのくらい日本のダートに近いかが、ポリトラックなどと異なり、砂に粘土、樹皮のチップを混ぜたもので、米のダート(土)に近いとされる
 ▼だから、時計は速い。前回は60kgを背負い、1650mをレコードの1分36秒3。1600mだと1分33秒3前後の計算。芝1600mの持ち時計は1分34秒8なので、AWトラックの方がはるかに速い
 ▼ケタ違いのAW巧者(ダート巧者)の可能性も秘めるが、日本のダートで惨敗を重ねたアメリカ馬や、欧州のAW馬と同じで全然合わない危険もある
 ▼ただ、ラッキーナイン(同じ父ドバイ)で、セントウルS(2)着や、スプリングターズS(5)着があるC・ファウンズ調教師

トレーナー

①	率	219
②	率	178
③	率	155
④	率	148
⑤	率	142
⑥	率	139
⑦	率	138
⑧	率	125
⑨	率	123
⑩	率	118
11	率	111
12	率	105



小木曾大祐

例えばファタモルガーナは、3年前は二四の1600万(5)着の直後に(2)着。昨年は二千のオープン特別(4)着の直後に(2)着だった。こういうタイプに近況は関係ないが、さすがに半年ぶりで長距離というのは厳しい。三千以上未経験の馬を狙いたい。
 ▼ヴァーゲンザイルの魅力は中山二以上(3215)というコース適性。また、内回り二五で2勝しているが、どちらも残り千メートルからベースアップした。スタミナがあり、中山内回りのコーナーで加速する能力が高いので、今回の条件は合う。

は強気で、結果が出るなら東京大賞典(大井)、フェブラリースも視野に入れ、ドバイWCに挑戦する大展望もある
 ▼香港のAWは格下で重賞もないが、AWで勝ったインスピレーション(豪産)はのちに08年香港スプリントGIを勝った。かつてのJRAのダート戦と同様、香港のAW馬は著名ではないが、世界を渡り歩いたレットドカドー(9歳の今年、過去(2)②②着のメルボルンCで故障して死亡)は各地のAWでも再三好走した。世界には馬場を問わない名馬もいる
 ▼父ドバイの父ドバイミレニアムは、芝のGIもダートのドバイWCも独走している。
 ▼ガンビットの牝系は、約200年前にイギリスから豪州に渡って、やがてニュージラランドを代表するファミリーを築いている。85年のジャパnCを(3)番人気でシンボリドルフル(ロッキータイガー)に続いて(3)着したザフィアバート(新)もこの牝系出身だった。
 ▼ガンビット(ハートン)が乗るの好走はありえる (柏木)

先週までは馬券が好調子。こういう時は競馬場を変えたくないのですが、舞台は中山へ。今日は障害戦から(8)Rアイティオー。14戦目でようやく勝ち上がった馬ですが、逆に言えば豊富なキャリアの持ち主。サナシオンを始め、後のオープン馬とも好勝負をしています。飛越は非常に巧みな馬、スタミナがより必要になるオープンでの競馬はむしろ好材料。斤量差を突き、高配当を狙います。
 続く(9)Rはレッドリュクス。新馬戦は直線で狭い所を縫って出てきた馬。メンバーを見ると跳びが大きく、エンジンのかかりが遅いタイプがそろっていません。キャリアは浅くても、レースでの器用さはこの馬が一番。中山だからこそ狙います。

トコナツ

- ◎第67回阪神JF登録馬◎
 アットザシーサイド 三浦 田
 アドマイヤリード 菱岡 山
 ウインファビラス 松岡 山
 ウインミレニエ 松山 岡
 キャンディパローズ アッゼニ 山
 キリシマオジョウ 小牧太 山
 クロコスミア 勝浦 山
 クードラパン 藤岡 山
 ジェントルハート 川田 山
 デンコウアンジュ 岩田 山
 ブランボヌール 柴田 山
 ベルソナリテ マシエリガール 横山 山
 メイショウスイツキ 池添 山
 メジェルド 四位 山
 メジャーエンブレム ルメール 山
 メジャータイフーン 北村宏 山
 [抽選対象馬] 1-9
 アンシエルワーブ、クラシックス、ディア、ゴッドカリバン、ジュエラー、シープリズラブ、ソルヴェイグ、ハマヒルガオ、ペプチドサール、レッドシルヴィ
 [除外対象馬] ダイアモンドノーム
 *登録27頭(フル18頭)
 成績欄の各馬の上がり時計で『レースの最速上がり』計測時は太字で表記することになりました。検討の際の参考になります。